

注文書 (書店印)		
ご担当		様
		冊
ISBN: 978-4-8318-5712-5 C1015 岐路に立つ 仏教寺院 曹洞宗宗勢総合調査2015年を中心に 相澤秀生・川又俊則 編著 法藏館 本体三、〇〇〇円＋税		
お名前	お電話	ご住所



〔本書の構成〕

はじめに (相澤秀生)

凡 例

第Ⅰ部 寺院の概況

【第1章】宗派間比較からみた過疎地寺院 (相澤秀生)

【第2章】過疎地域における曹洞宗寺院の現状 (相澤秀生)

【第3章】兼務寺院・無住寺院の実態
——厳しい運営の状況—— (平子泰弘)

第Ⅱ部 寺院と檀信徒

【第4章】人口減少社会における葬儀と寺檀関係 (相澤秀生)

【第5章】寺院と墓地の現在
——「墓じまい時代」の課題—— (問芝志保)

第Ⅲ部 寺院運営の現状

【第6章】教化活動の現状と課題
——教化団体と住職の活動を中心に—— (川又俊則)

【第7章】宗勢調査からみえてくる曹洞宗寺院の経済事情
——地域別分析を中心に—— (梶 龍輔)

相澤秀生 / 川又俊則 編著

岐路に立つ仏教寺院

曹洞宗宗勢総合調査2015年を中心に

2019年7月刊行

A5判・並製・324頁(横書き) 本体 3,000 円＋税

日本で最大数の寺院を有する曹洞宗の悉皆調査を手掛かりに、多角的な観点から人口減少社会における仏教寺院の実態を浮き彫りにする。

【第8章】寺を受け継ぐ

——出家者から出家者、親から子へ—— (土屋圭子)

第Ⅳ部 住職・住職配偶者の意識

【第9章】住職と住職配偶者の意識・活動 (梶 龍輔)

第Ⅴ部 地域社会と寺院

【第10章】過疎地域における寺院と神社の現況と課題

——新潟県を事例に—— (冬月 律・相澤秀生)

むすびにかえて (相澤秀生)

索引／執筆者一覧

編者略歴

- ◆相澤秀生 一九八〇年生まれ。駒澤大学大学院人文科学研究科(仏教学専攻)博士後期課程単位取得退学。現在、跡見学園女子大学文学部人文学科兼任講師。
- ◆川又俊則 一九六六年生まれ。成城大学大学院文学研究科(日本常民文化専攻)博士後期課程満期退学。現在、鈴鹿大学こども教育学部教授。

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

仏教・社会